

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	molten [the Box]	階数	地上4F
建設地	広島県広島市西区観音新町四丁目	構造	RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	270 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,960 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2021年6月1日
敷地面積	18,447 m ²	作成者	難波 一郎
建築面積	4,071 m ²	確認日	2021年6月7日
延床面積	15,001 m ²	確認者	篠原 正典



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 81%
③上記+②以外の 81%
④上記+ 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.9)

音環境	3.6
温熱環境	2.0
光・視環境	2.9
空気質環境	3.8

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.2)

機能性	3.2
耐用性	3.0
対応性	3.6

Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 1.8)

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.5

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.5)

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.3
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.3)

水資源	3.4
非再生材料の	3.5
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.2)

地球温暖化	3.7
地域環境	3.0
周辺環境	3.1

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.9	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 Low-eガラスを採用して熱負荷低減に配慮した。// 高効率な設備システムを導入し、省エネルギーに配慮している。// 節水器具の採用やリサイクル材の積極的な採用で資源の保護に配慮している。/ LCCO ₂ 削減に配慮している。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 周辺道路の渋滞緩和に寄与している。	設計の計画上特段に配慮した事項 更新間隔の長いダクトや配管材料を採用し、建物の耐用性向上に配慮している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される